

事務連絡
令和元年 5 月 15 日

各 高等学校
中等教育学校
特別支援学校 奨学金担当者 様
高等課程を置く専修学校

独立行政法人日本学生支援機構
貸与・給付部企画課

大学等奨学生採用候補者の募集日程について（通知）

本機構業務につきましては、平素格別のご高配をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、令和 2 年度（2020 年度）に進学を予定している者に係る大学等奨学生採用候補者の募集日程については、連絡が遅れておりご迷惑をおかけしております。
新たな給付奨学金制度に係る関連法案が可決・成立したこと等を踏まえ、標記については下記のとおりとしますのでお知らせします。
当該制度の概要は、平成 31 年 1 月 25 日付通知及び 3 月 7 日付事務連絡でお知らせしているところですが、制度や手続きの詳細については、関係する政省令の改正状況等を踏まえ、改めて下記 4.（3）のとおりお知らせする予定です。
ご多忙中恐縮ですが、生徒、保護者への周知に向けてよろしくお取り計らいください。

記

- 1. 対象奨学金 給付奨学金、第一種奨学金、第二種奨学金（入学時特別増額貸与奨学金を含む。）
- 2. 推薦期限 令和元年 8 月 9 日（金）
- 3. 選考結果通知時期 令和元年 1 2 月頃
- 4. その他
 - （1）インターネットによる申込画面（スカラネット）は 6 月 1 7 日（月）に開放します。
 - （2）諸事情により前記 2 の期限までに推薦ができない場合は、9 月 1 3 日（金）まで推薦を受け付けます。ただし、前記 2 の期限を過ぎて推薦された者の選考結果通知時期は、令和 2 年 1 月下旬頃となる見込みです。
 - （3）各学校に今後お届けする主なものとその時期は、以下を予定しています。
 - ①新たな給付奨学金制度のリーフレット（事前周知用）・・・ 5 月中～下旬
 - ②生徒説明用 DVD 等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 月下旬～6 月上旬
 - ③推薦依頼文、奨学金案内（申込希望者への配付用）等・・・・・・ 5 月末～6 月上旬
 - ④推薦事務のてびき（学校担当者用）、
学修意欲確認等の手引き（文部科学省作成）・・・・・・・・・・・・ 6 月上旬
 - （4）新たな給付奨学金の支給月額や選考基準等について、本機構ホームページに掲載しましたので、別紙 Q&A と併せてご参照ください。

<本件照会先> 独立行政法人日本学生支援機構 貸与・給付部
【前記 4.（3）関係】企画課 総務企画係 TEL:03-6743-6034 FAX:03-6743-6097
【その他】 採用課 予約採用係 TEL:03-6743-6037 FAX:03-6743-6670

令和2年度大学等奨学生採用候補者の募集に関するQ & A

Q1 学校から機構への書類の提出期限はどうなるのか。

A1 書類の提出期限を含めた詳細な日程は現在検討中です。推薦依頼と併せて5月下旬以降にお知らせする予定ですので、今しばらくお待ちください。

今回の事務連絡は、未確定な事項が残る中、確定した事項だけでも早めにお知らせすべきとの考えからお届けするものであることをご理解ください。

Q2 なぜ夏休み中の8月9日に期限を設定したのか。

A2 関連法案の審議状況等の影響により、夏休み前に期限を設定した場合は募集期間の十分な確保が困難となったこと、一方で、夏休み明けを期限とした場合は年内に選考結果を通知することが困難であることから、今回お知らせした期限としたものです。

Q3 8月9日の期限に間に合わない「諸事情」とは、どのようなものを想定しているのか。事情書のようなものを提出することになるのか。

A3 諸事情とは、傷病等による休暇中、生計維持者の長期出張中等を想定していますが、個別の内容は確認しません。また、事情書等の提出も不要です。

Q4 「新たな給付奨学金制度のリーフレット(事前周知用)」とはどのような資料でどのような利用ができるのか。

A4 文部科学省と協力して作成したもので、新たな給付奨学金制度と授業料等減免が2020年度から始まることや給付奨学金の概要等を記載しています。学校のホームルーム等で配付されたものを生徒が家庭に持ち帰り、進学について保護者と相談する契機となることを想定しています。また、記載のQRコードから給付奨学金のシミュレーターも利用できますので、是非活用するようご案内ください。

Q5 「学修意欲確認等の手引き(文部科学省作成)」とはどのような内容・位置付けの資料なのか。学修意欲の確認方法は、具体的にどのようになるのか。

A5 新たな給付奨学金制度では、学力基準を国が示すこととなりますが、面談やレポートにより学校で確認する学修意欲も評価の対象となることから、当該手引きにて、学修意欲の確認方法についてレポート等の様式と併せて例示するものと聞いています。

Q6 これらの送付資料は、1回にまとめて送られないのか。

A6 各書類の記載事項等の確定時期が異なること、情報の早期提供という観点から、数回に分けての送付となったものです。ご迷惑をおかけして申し訳ありません。

Q7 給付奨学金制度について、他に参考になるものはないのか。

A7 新たな給付奨学金制度については、本機構のホームページをご覧ください。また、授業料等減免制度を含む新たな制度については、文部科学省のホームページ「高等教育段階の教育費負担軽減」もご参照ください。

事 務 連 絡

令和元年 5 月 15 日

各
高 等 学 校
中 等 教 育 学 校
特 別 支 援 学 校
奨学金担当者 様
高等課程を置く専修学校

独立行政法人日本学生支援機構

貸与・給付部企画課

新たな給付型奨学金制度の周知について（依頼）

本機構業務につきましては、平素格別のご高配をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、平成 31 年 3 月 7 日付け事務連絡「高等教育無償化における給付型奨学金の拡充に関する概要について」にてお知らせしたとおり、令和 2 年（2020 年）4 月より給付型奨学金の拡充が予定されております。

新たな制度は、現行の給付奨学金制度に比して、対象者の範囲及び支給額が大幅に拡充されることから、生徒本人が当該制度の支援対象となり得るか否かは進路選択において大きく影響するものと考えられます。そのため、令和 2 年度に進学予定の生徒に対する着実な周知が求められているところです。

つきましては、新たな制度を知っていただくために文部科学省とともに作成したリーフレットをお送りしますので、ホームルーム等において本年度卒業予定の生徒に配付いただくとともに、配付に際しては、別紙の内容をお伝えいただくようご協力のほどお願いします。

なお、給付奨学生採用候補者の申込受付は 6 月以降を予定していますが、具体的な日程等については、本事務連絡と前後して別途お知らせすることを予定しています。

各学校のご担当者様には、日頃のご協力に改めて感謝を申し上げますとともに、本機構の奨学金事業につきまして、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※ 当該リーフレットは卒業予定者全員への配付を想定してお送りしていますが、追加送付が必要な場合は、別添の「リーフレット追加送付依頼票」にて、以下照会先へ請求いただきますようお願いいたします。

<本件に係る照会先>

独立行政法人日本学生支援機構 貸与・給付部 企画課 総務企画係

TEL:03-6743-6034 FAX:03-6743-6097

（高校等）

リーフレットの配付に際して

このリーフレットは、令和２年４月から始まる新しい給付型奨学金制度の周知を目的としたものです。ホームルーム等での配付に際し、お伝えいただきたいポイントを記載しました。

なお、新しい給付型奨学金制度については、６月初旬に送付予定の「進学マネー・ハンドブック（２０１９年度版）」（３０、３１ページ）にも掲載しますので、こちらもぜひご活用ください。

＜お伝えいただきたいこと＞

- 新しい給付型奨学金制度が始まります。
給付型奨学金は今もありますが、新しい制度は大幅に対象が広がり、支援額も私立・自宅外では年額にして約９１万円になります。また、給付型奨学金と併せて、授業料と入学金も支援してもらえるようになります。
- 令和２年４月に、大学、短期大学、専門学校に進学する人（または、高等専門学校４年に編入学する人）で、経済状況及び学力（成績・学修意欲など）の条件に合う人が対象です。
- 奨学金の申込書類が学校に届いたら、希望者に書類を配りますから、いざ、募集が始まってから慌てることのないよう、事前に次のことをやっておきましょう。
 - ◇ お金のことから、保護者でないとよく分からないこともあるので、このリーフレットは家に持ち帰り、必ず保護者に見せてください。そして、奨学金申込みについて相談しておいてください。
 - ◇ リーフレットの表面にあるＱＲコードで「高等教育への進学支援」という特設サイトに繋がるので、新しい制度の概要を確認しましょう。
 - ◇ リーフレットの裏面にあるＱＲコードからは、支援額が試算できるシミュレーションのツールを利用できます。自分が対象になりそうか確認しましょう。
- 給付型奨学金の条件に合わなくても、貸与型の奨学金があり、同時に募集が始まります。
- 国の奨学金の申込みには、マイナンバーの提出が必要になりますので、覚えておいてください。

高校生のみなさんへ

／ 経済的理由で進学を
あきらめないよう ／

**学びたい気持ちを
応援します！**



大学・短期大学・
高等専門学校(4年・5年)・
専門学校に進学する人が対象!!!



新しい「給付型奨学金」と「授業料等減免」
(入学金を含みます)
2020年4月からスタート!



詳しくは裏面へ ▶▶



進路を考えると、お金のことがちょっと気になる…

話しにくいけど、大切なことです。

そもそも奨学金には
「給付型」と「貸与型」があります。

給付型

貸与型

2020年4月入学の人に、ビッグニュース!!

「給付型奨学金」の対象が広がります。

授業料・入学金もサポートしてもらえるようになります!

\\すぐにスタート! /

【新しい支援対象の学校は?】

大学・短期大学・高等専門学校・専門学校で
国の確認を受けた学校(2019年夏以降公表)

【どんな人が対象になるの?】



世帯収入の要件を満たしている
こと(住民税非課税世帯及びそ
れに準ずる世帯)



学ぶ意欲のある学生であること
(高校が成績だけで判断せず、
レポートなどで学ぶ意欲を評価)

進学後にしっかり勉強しなかった
場合には支援が打ち切られます

【支援額はどれくらい?】

住民税非課税世帯の学生で
私立大学に自宅外から通う場合

- ・ 給付型奨学金が年額約91万円支給されます。
- ・ 入学金約26万円、授業料が年額約70万円を
上限に減免。

住民税非課税世帯に準ずる世帯の場合

- ・ 住民税非課税世帯の学生の
2/3又は1/3の金額が支援されます。

※家族構成や世帯収入で支援額は異なります。

2019年(高校3年生)申請スケジュール

5月~6月頃

自分が給付型奨学金の対象か、
JASSOのサイトなどで家族と一緒に調べよう



支援額を試算できる
シミュレーションの
ページはこちら

「対象かも」と思ったら、
先生に申請書類をもらおう

マイナンバーの
提出が必要なので、
早めに準備を!

7月頃

JASSOの奨学金申込専用サイト
「スカラネット」で申し込もう(一部、書類の提出が必要)



夏以降

国等が対象となる学校を公表
自分の進学予定校が対象となるか確認しよう

経済的に厳しくても
進学するチャンス…
将来のために先生や
保護者に相談
してみよう

12月頃

支援の対象になったら通知が届く
(予約採用の候補者決定通知)



2020年

4月

対象となる学校に入学
「スカラネット」で進学届を提出
授業料等の減免は、進学先で手続き



新しい支援制度
くわしくは特設サイトへ

